

「航空自由化時代における 地方空港運営を考える」

わが国では、空港整備にあたっては内部補助を活用した特別会計制度を用い、空港の配置的側面ではほぼ完成してきているといわれています。一方、各空港の基本施設、ターミナルビル、駐車場等の施設は異なる主体で運営されており、とりわけ地方空港の維持運営のあり方は大きな政策課題となっています。

わが国唯一の航空・空港に関する研究団体である航空政策研究会では、空港運営にかかる収支の「透明化」、各施設の「一体化」および空港運営の「地域化」が政策提言として示されています。

本セミナーでは、同研究会の提言について解説し、航空自由化の先進的事例である欧米における地方空港の運営政策ならびに、わが国における先駆的な取り組みを紹介し、地方空港運営のあり方について検討していきます。

と き

： 平成22年**10月28日**(木)

午後5時～午後6時30分

ところ

： 釧路公立大学1階 **第2会議室**

(釧路市芦野4丁目1番1号)

講師

： 島根県立大学 **総合政策学部**

講師 **西藤 真一 氏**

お申込方法：下記からお選びください。

①メールでのお申込み r-center@kushiro-pu.ac.jp

②FAXでのお申込み 0154-37-5376

※申込用紙は釧路公立大学地域経済研究センターホームページもしくは裏面にあります。

お問合せ先：釧路公立大学地域経済研究センター

電話：0154-37-5325(直通)

E-mail：r-center@kushiro-pu.ac.jp

参加費
無料

※テーマなどは事前の予告なく変更させていただく場合がございます。あらかじめご了承くださいませようお願い致します。

主催：釧路公立大学 地域経済研究センター・地域分析研究委員会